

## 我が家のぶどう

(一社) ニューガラスフォーラム

松野 好洋

### A small grapevine in my little front yard

MATSUNO Yoshihiro

NEW GLASS FORUM

私が住んでいるのは関東平野の端の「田舎」というよりも「山」と言った方が良いような森に囲まれた丘の上の住宅団地である。少し不便ではあるが、団地からどちらの方向に行っても林があり、散歩が好きな私はここが気に入っている。さて、この団地は敷地内の緑化が義務付けられているので、家を建てる際には敷地内に木を植えなければならない。我が家では、木を植えるのであれば食べられるものが良いと、家の周囲に何種類か実や芽が食べられる木を植えてみた。ここではそのうちの一つであるぶどうについて紹介しようと思う。

このぶどうについては、家を建ててから数年後にホームセンターでデラウエアの苗木をみかけてなんとなく買ってみたものである。育て方の知識はほとんどなく、ぶどうは確か乾燥気味の地域が原産地だったように記憶していたので、ベランダの下の雨がやや当たりにくい場所に植えてみた。植える際に肥料をいれて、雨の少ない時期に多少水やりをする他は、気が向いたときにたまに肥料をあげる以外は基本放置状態だが、毎年それなりに成長している。

ちなみに、この原稿を書く際にぶどうの原産地が本当に乾燥気味の地域かどうか気になったので調べてみた。すると、世界で広く栽培されているぶどうはヨーロッパドウで、黒海沿岸

やカスピ海沿岸の地域が原産地とのことであり、確かにその地域は乾燥気味の気候だが、ヨーロッパドウ以外に北米が原産のアメリカドウが存在するとのことであった。それではと思い「デラウエア」の原産地を調べてみると、デラウエアはアメリカドウの自然交配種で、オハイオ州デラウエアで命名発表されたとのことであった。オハイオ州には行ったことがあり、少なくとも乾燥地帯ではないことは知っていたが、その気候について調べてみた。州都コロンバスの降水量は、年間1100mmちょっとで、デラウエア市はそこから北へ50kmくらいの位置にあるので、それほど違いはないと思われる。日本で言うと、ほぼ山梨県甲府市と似たような降水量で、私の家の辺りの降水量の3/4程度となる。従って、乾燥気味というほどの気候ではなく、雨がそこそこ降り込む我が家のベランダ下という環境はデラウエアにまずまず合っているように思われる。

我が家のぶどうに話を戻すと、冬の間は当然葉をすべて落としているのだが、4月頃になると新芽が出てくる。新芽というと黄緑色をイメージされるかもしれないが、ぶどうの葉が広がり始める直前は淡いピンク色や濃いピンク色になっていて、よく見るとなかなかきれいな色合いである。この色は葉が少し開くとすぐに消

えてしまう。6月が近づくと葉はかなり茂ってくるが、この頃にはぶどうの花が咲く。目立たない花で、かなり珍しい形をしている（以下に我が家のぶどうの写真を4枚添付するが、私の理解では、順に「ぶどうのつぼみ」、「ぶどうの花」、「ぶどうの実（子房）」、「ぶどうの実」である。最後の写真くらいになると、何となくぶどうの房というイメージが出てくる。

私がこの花に気が付いたのは植えてから10年近く経ってからの、最初は「なにかカビのようなものが生えている。」と思った。ぶどうの花は花びらがすぐに落ちてしまい、おしべとめしべのみになるということ、花が目立たないのは風媒花のためというのもネットで検索して初めて知った（ひょっとしたら中学生の頃に授業で聞いていたかもしれない）。

花が咲くと実がなるが、苗木を植えてから2年は花が咲かず、3年目に初めて花が咲いて数粒のぶどうが生った。その後は年を追って房の数が増えていき、最近では数十房が生るようになった。剪定や摘果はしていない（知識が無い

のでやっていない）ので、市販品のようなきれいな房の形はしておらず、房の大きさは不揃いで、少ししか実がついていない房もたくさんできる。もちろん種無しの処理もしていないので、デラウェアの小さな実の一つ一つに種がしっかり入っている。見栄えは悪く、かなり食べるににくいのだが、これが実に美味しい。上手く説明できないが、その辺で買ってくるものに比べて非常に甘く、加えて何かコクがあり、複雑な味がする。ちょっと味の系統は異なるが、普通の栗と山栗（柴栗）の味（コク）の違いに似ている感じがする。山栗を食べたことのある人はなんとなく理解できるのではないかと思う。我が家の子供はぶどうはあまり好きではないが、これは喜んで食べるので、私の思い込みではなく美味しいのだと思う。実が熟して食べられるようになってから、そのまま収穫せずに枝についた状態でほっておくとさらに甘くなる。枝につけておくと、比較的長期間保存（？）できることもあり、このぶどうは我が家の夏から秋にかけての楽しみとなっている。



ぶどうのつぼみ



ぶどうの花



ぶどうの実（子房）



ぶどうの実